

## 研究課題：抗 NXP2 抗体陽性若年性皮膚筋炎の症例検討

### 1. 研究の目的

若年性皮膚筋炎は自己免疫反応性血管炎を基盤とした小児期の皮膚・筋疾患であり、小児リウマチ性疾患のなかで若年性特発性関節炎、全身性エリテマトーデスに次いで3番目に頻度が高い疾患です。その中で、抗 NXP2 抗体陽性の若年性皮膚筋炎に関しては、症状や治療内容などについて詳細に検討した本邦小児の報告はほとんどありません。本研究は抗 NXP2 抗体陽性若年性皮膚筋炎の病態と臨床経過の解析を目的とします。

### 2. 研究の方法

診療録を用いた後方視的観察研究です。観察項目は、身体所見、血液検査、画像検査を用います。

### 3. 研究対象期間：当院受診期間が 2013 年 4 月から 2020 年 12 月

研究期間：倫理委員会承認日～2021 年 12 月 1 日

### 4. 研究に用いる資料・情報の種類：診療録、血液検査、画像・病理検査を用います。

### 5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表：学会報告、学術論文で行います。

### 6. 研究組織：埼玉県立小児医療センター・感染免疫アレルギー科

研究責任医師：大西 卓磨

### 7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021 年 12 月 1 日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表 048-601-2200）